



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和5年3月1日

<3月号>



ホームページ
QRコード

ありがとう6年生！

校長 後藤 修治

3月に入り暖かい日も増え、春らしくなってきました。校庭のチューリップの芽も出始め、桜のつぼみも膨らんでいます。

さて、先月末の6年生を送る会には、多くの保護者、ご家族の皆様からお越しいただきましてありがとうございました。また、その後のPTA総会、学級懇談会と引き続きご参加いただきましてありがとうございました。

今年の6年生を送る会も、下学年から6年生への、そして6年生から下学年への感謝の思いがたくさん詰まった素晴らしい会でした。

下学年にとっては、掃除や遠足などの縦割り班活動でやさしくしてもらった記憶が強く残っているのだと思います。下学年からのメッセージの中に、「やさしい6年生」という言葉が多く聞かれました。また、運動会などいろいろな行事で先頭に立って活躍する6年生の姿はかっこよく見え、あこがれの存在だったのだと思います。



【6年生へのプレゼント渡し】

これまでの感謝の気持ちがよく伝わる出し物や飾り、プレゼント、招待状などを下学年が用意してくれました。そして、その気持ちに応える6年生の出し物やメッセージも下学年に伝わり、見ている大人の心にも感動を与えました。特に、6年生が5年生と一緒に行った合唱は、歌声もすばらしかったし、思いも伝わっててきて聴いている私たちの心に響きました。

両津吉井小学校の子どもたちのよさは、他を思いやるやさしい心や何事にも一生懸命取り組もうとする心をもっていること、そして「感謝」の心をもち、それを言葉や行動で表すことができることです。6年生は、先頭に立ってその姿を見せてくれました。また、6年生のやさしさは、学校全体をやさしく和やかな雰囲気にしてくれました。本当に素晴らしい6年生でした。



2月の始め、鼓隊の引継式があり、下学年に立派に引き継がれました。鼓隊のような形として引き継がれていくもの（伝統）も大切ですが、6年生は、それに加え「心」も下学年に引き継いでくれました。ありがとう6年生！